

令和7年度中予地方局予算事業成果表

1 基本事項

- (1) 事業名 雑穀生産ステップアップ支援事業費
- (2) 事業期間 令和7年度～令和9年度
- (3) 所 管 農林水産振興部 農業振興課 地域農業育成室 久万高原農業指導班
- (4) 予算額 1,700 千円

2 事業目的

久万高原地域の特産物である雑穀を「久万高原ブランド」として育成し、人を呼ぶ新たな観光資源として消費拡大を推進することにより地域農業の活性化を図るため、雑穀の生産振興と新規需要の創出を図る。

3 主な取組（何をしたか）

(1) 久万高原ブランドづくり推進会議の開催（年2回）

- ・ 県、町、JA、生活研究協議会、生産者及び雑穀専門家等により、雑穀の生産振興や消費拡大及びブランド化対策などについて協議した。

(2) 雑穀の生産振興

- ・ 「地とうもろこし」、「たかきび」、「こきび」の実証ほを3か所（現地2か所、農業指導班）に設置した。
- ・ 「雑穀栽培研究会」を設立し、新規栽培者の確保や栽培講習会による技術普及のほか、道の駅等への出荷促進を図った。



図1 雑穀栽培講習会の開催

(3) 雑穀の消費拡大

- ・ 専門家と連携し、雑穀を使用した商品開発や雑穀メニューの開発を支援するとともに、町内飲食店等を対象とした調理講習会を開催した。
- ・ 児童や園児等を対象に食育教室を開催し、雑穀料理の伝承・普及を促した。



図2 商品化したはなこねり汁

4 成果（何がどう変わったか）

- 雑穀生産者が6名増加し、地域内の栽培者は29名（前年：23名）、栽培面積は260a（前年：250a）となった。
- 雑穀を用いた商品（はなこねり汁）が一般販売されるとともに、飲食店でのメニュー化（雑穀カレー、雑穀ご飯等）等により、雑穀の需要が高まった。